

深層学習による歯科パノラマX線写真を用いた 動脈硬化診断技術

I(情報・通信・電子)部門

棟安実治*1、吉田壮*2、浅野晃*3

(*1システム理工学部 電気電子情報工学科 教授) (*2システム理工学部 電気電子情報工学科 助教)

(*3総合情報学部 総合情報学科 教授)

研究概要・成果



歯科パノラマX線写真

石灰化

- 歯科パノラマX線写真に写る石灰化は**動脈硬化の予兆**と言われています
- 動脈硬化は脳卒中、心卒中の原因
- 石灰化を発見することは、動脈硬化を発見すること
- **歯科パノラマX線写真から、深層学習を用いて石灰化を自動的に発見する技術を提供します**
- 歯科から医科へつなぐことで、危険な兆候をより早く発見することができます

本研究は、松本歯科大学（内田啓一、吉成信夫、石岡康明、出分菜々衣の各先生方のグループ）との共同研究である。

応用分野、実用化可能分野

- 動脈硬化の予防
- 歯科パノラマX線写真装置の付加価値の提供
- その他のX線写真の自動診断

問合せ先: 関西大学 システム理工学部 棟安実治 E-mail: muneyasu@kansai-u.ac.jp

関大ORDIST

先端科学技術推進機構

社会連携部 産学官連携センター、知財センター、イノベーション創生センター